

### 3. 本時案 ( 8 / 8 )

#### (1) 本時の目標

北方領土の領有に関する各国の主張を踏まえて日本固有の領土であることを歴史的史料をもちいて考察し、表現する。

#### (2) 本時の展開

	子どもの学習活動 (・) と教師の働きかけ (T1■, ST○)	指導上の留意点 (◎), 評価 ※支援が必要な児童への手立て
導入 9分	<ul style="list-style-type: none"> <li>・前時の復習を行う 7分 カフトで問題に解答する 北方四島の位置を確認する</li> <li>・様々な国の地図で北方領土の表記を見る 2分 日本と中国以外は北方領土がロシアであると表記されている</li> <li>■本当に北方領土が日本の国なのかを問いかける 日本の領土である 本当に日本の領土なのか</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◎速やかに復習を行う</li> <li>◎クイズ形式で確認する</li> <li>◎アメリカなどの国の人に説明するためにはどうすればいいか問いかけて課題を設定する</li> </ul>
展開 30分	<p>課題 北方領土が日本の領土なのか。歴史的根拠を用いて説明しよう。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①条約がいつ結ばれたのかタブレットで調べる 5分 <ul style="list-style-type: none"> <li>①日露和親条約</li> <li>②ポーツマス条約</li> <li>③サンフランシスコ平和条約</li> <li>④樺太・千島交換条約</li> </ul> </li> <li>②史料をもとにワークシートに国境線を引く 10分 <ul style="list-style-type: none"> <li>■日露和親条約は教師と生徒が協働で国境線を引く</li> </ul> </li> <li>③R80で北方領土が日本の領土であることを説明する 10分</li> <li>④teamsでR80を共有し、と思った説明にスタンプをつける 5分</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◎習っていない条約もあるため条約が締結された年号を中心に</li> <li>※わからない用語があるときのみインターネットで検索してよい</li> <li><b>思</b> 北方領土が日本固有の領土であることを史料をもとに書かれている。</li> <li>◎判断の基準 歴史的根拠をもとに説明できているかを基準に選ばせる</li> </ul>
まとめ 11分	<ul style="list-style-type: none"> <li>①元島民のビザなし交流の様子の画像を見る 9分 <ul style="list-style-type: none"> <li>■なぜ元島民の人たちが笑顔で交流しているのか問いかける</li> <li>・領土を返してほしいはずなのになぜだろう</li> <li>■生徒からでてきた疑問を9年生の公民につなげる 3分</li> </ul> </li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◎争うことではなく共生の動きがあることを子どもの発言をもとにまとめる。</li> </ul>